

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	令和2年6月4日
【会社名】	株式会社ディー・ディー・エス
【英訳名】	DDS, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長 三吉野 健滋
【本店の所在の場所】	名古屋市中区丸の内三丁目6番41号
【電話番号】	(052)955-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理部 部長 小野寺 光広
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中区丸の内三丁目6番41号
【電話番号】	(052)955-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理部 部長 小野寺 光広
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権証券 (行使価額修正条項付新株予約権付社債券等)
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 11,556,000円 新株予約権証券の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額 1,513,836,000円 (注) 行使価額が修正又は調整された場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額は増加又は減少します。新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、新株予約権証券の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は減少します。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

令和2年6月2日付をもって提出した有価証券届出書及び添付書類である「参照方式」の利用適格要件を満たしていることを示す書面の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正し、当該添付書類を差し替えるため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

1. (添付書類)
「参照方式」の利用適格要件を満たしていることを示す書面
2. 第一部 証券情報
 - 2 新規発行による手取金の使途
(2) 手取金の使途

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

1. 「参照方式」の利用適格要件を満たしていることを示す書面

(訂正前)

- 3 当社の発行済株券は、算定基準日(令和元年12月30日)以前3年間の金融商品市場における売買金額の合計を3で除して得た額が100億円以上であり、かつ3年平均上場時価総額が100億円以上であります。

(1) 売買金額の合計を3で除して得た額	37,473百万円
(2) 3年平均上場時価総額	17,071百万円

(平成29年12月30日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
635円	×	38,708,300株	= 24,589百万円

(平成30年12月28日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
291円	×	41,409,300株	= 12,050百万円

(平成31年12月29日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
349円	×	<u>41,409,300株</u>	= 14,584百万円

(訂正後)

- 3 当社の発行済株券は、算定基準日(令和元年12月30日)以前3年間の金融商品市場における売買金額の合計を3で除して得た額が100億円以上であり、かつ3年平均上場時価総額が100億円以上であります。

(1) 売買金額の合計を3で除して得た額	37,473百万円
(2) 3年平均上場時価総額	17,071百万円

(平成29年12月29日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
635円	×	38,708,300株	= 24,579百万円

(平成30年12月28日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
291円	×	41,409,300株	= 12,050百万円

(令和元年12月30日の上場時価総額)

東京証券取引所における最終価格	発行済株式総数		
349円	×	<u>41,790,300株</u>	= 14,584百万円

2. 第一部 [証券情報]

2 [新規発行による手取金の使途]

(2) [手取金の使途]

(訂正前)

手取金の使途の一部変更があり、変更後の手取金使途は以下の通りです。

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
ブロックチェーン市場参入のための研究開発投資	1,367	平成30年9月～平成33年8月
うち(1) ハードウェアウォレットの開発	344	
うち(2) 決済関連システムの開発	293	
うち(3) 『どこでも本人確認』機能強化	133	
うち(4) ブロックチェーンをベースとした分散認証基盤の開発	597	
生体認証手段に関する基礎研究開発投資(外部委託費)	198	平成30年9月～平成32年1月
うち(5) 顔認証アルゴリズムの研究	104	
うち(6) 虹彩認証アルゴリズムの研究	94	
運転資金への充当	87	平成30年10月～令和元年5月

(訂正後)

手取金の使途の一部変更があり、変更後の手取金使途は以下の通りです。

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
ブロックチェーン市場参入のための研究開発投資	1,367	平成30年9月～令和3年8月
うち(1) ハードウェアウォレットの開発	344	
うち(2) 決済関連システムの開発	293	
うち(3) 『どこでも本人確認』機能強化	133	
うち(4) ブロックチェーンをベースとした分散認証基盤の開発	597	
生体認証手段に関する基礎研究開発投資(外部委託費)	198	平成30年9月～令和2年1月
うち(5) 顔認証アルゴリズムの研究	104	
うち(6) 虹彩認証アルゴリズムの研究	94	
運転資金等への充当	87	平成30年10月～令和元年5月